

クラッシー

CLASSY

発行 筑後八女地区 西日本新聞エリアセンター
企画 イースタンコミュニケーションズ
印刷 株式会社 東兄弟 TEL 0943-24-2111
八女市祈禱院563 〒834-0025
HP: www.wing8.com/dcity-yame/

クラッシーのバックナンバー(2010.1.1号より)がインターネットでご覧になれます。
「デジタルシティやめ」→クラッシー→検索

7 JUL

	日	月	火	水	木	金	土
						1	2
						3	4
8	4	5	6	7	8	9	10
	11	12	13	14	15	16	17
	18	19	20	21	22	23	24
	25	26	27	28	29	30	31

日 SUN	月 MON	火 TUE	水 WED	木 THU	金 FRI	土 SAT
	1 5月23日 先負 べんがらの日(べんがら村) 大浴場お一人様300円	2 24日 仏滅	3 25日 大安	4 26日 赤口	5 27日 先勝 松尾弁財天縁日(立花町) なんでも人権相談所 (八女市社会福祉会館)	6 28日 友引
7 29日 先負 映画「ひまわり」上映会 (おりなす八女)	8 6月1日 赤口	9 2日 先勝	10 3日 友引 なんでも人権相談所 (筑後市勤労者家庭支援施設)	11 4日 先負	12 5日 仏滅	13 6日 大安
14 7日 赤口 八女軽トラ市 (八女観光物産館「ときめき」駐車場) 早朝矢部川ウォーク (八女歩こう会)	15 8日 先勝 海の日 上陽祇園祭 納涼花火大会 (上陽保健センター前広場)	16 9日 友引	17 10日 先負	18 11日 仏滅	19 12日 大安 定法律相談会(要予約) 10:00~12:00 (八女商工会議所) ☎22-5161	20 13日 赤口 人生史サークル黄檗の会 (八女市社会福祉会館) 黒木祇園祭 ~21日(黒木) 絵画教室(ジュニアの部) (サンコア)
21 14日 先勝	22 15日 友引 黒木納涼花火大会 (黒木)	23 16日 先負 夏休み子どもチャレンジ教室 (科学I) (サンコア)	24 17日 仏滅 不動産に関する何でも 相談会 13:00~15:00 (八女商工会議所) 夏休み子どもチャレンジ教室 (科学I) (サンコア)	25 18日 大安 夏休み子どもチャレンジ教室 (科学I) (サンコア)	26 19日 赤口 お風呂の日 (グリーンピア八女) (温泉館きらら) (不動温泉八女) (べんがら村) (公園の宿)	27 20日 先勝 映画「ひまわり」上映会 (黒木開発センター) 絵画教室(ジュニアの部) (サンコア)
28 21日 友引 滝の宮不動尊縁日 (上陽町) 八女軽トラ市 (八女観光物産館「ときめき」駐車場)	29 22日 先負 べんがらの日(べんがら村) 大浴場お一人様300円	30 23日 仏滅	31 24日 大安	心配ごと相談(八女市) 八女市社会福祉会館 7月3日・17日・31日 黒木町ふじの里 7月3日・17日 上陽町地域福祉センター 7月10日・24日 立花町かがやき 7月10日・24日 法律相談(要予約) 八女市社会福祉会館 7月12日 黒木町ふじの里 7月19日 上陽町地域福祉センター 7月26日 司法書士相談 黒木町ふじの里 7月12日 八女市社会福祉会館 7月19日 筑後市 心配ごと相談 毎週木曜日/総合福祉センター 健康に関する総合相談 毎週金曜日/筑後市立病院		

梅雨明けの田を見てころひるげる(紀美) 早苗も伸び、青田を渡るさざ波の風爽快の七月。▼去年の豪雨災害一周忌。ダム湖畔、飯干広場ではなお流木群処理作業。「愛樹」の心もて森林、安心安全の礎と知るべし。▼さて先月のメモ帖では、5/25、三池の冬を唱った詩人内田博詩碑除幕式。絵本『ともだちや』で有名となった子息麟太郎さんの友人発起。「月が出た、出たの炭鉱の街から文化の街づくりへ」と発起人代表の挨拶。詩人愛唱歌であったという「あすの日和はやれほんにさ...」あの「波浮の港」碑前演奏、ドロジミきさんのヴァイオリン音色が諏訪公園の青葉をそよがせる。▼6/16福岡市美術館創元展へ。八女の画家池田つた子さんの懇切なガイド。田代喜政生画伯の“東大寺金剛力士像の迫力あふれる力作。つた子さんの作品は抒情性、春風に揺れる「大藤」。想えば八女出身の画家多彩。郷土独自の美術館が必要。▼早や13年前、「ぼくの夢は警察官」と題し、青少年主張大会で発表の小学六年生木村義秀君。当時、村の土谷巡查の懇切な指導が動機。歳月は流れて夢実現、巡查部長。その上司はなんと土谷監督官。当時私がコラムに描いた夢のシーンが実現の快報にわれ満悦。

天宮ふんふん
文月の青田を
渡る風涼し
詩人推窓 猛

健康万歳 ②

重粒子線がん治療

新幹線「新鳥栖駅」前に新名所が出来た。「九州国際重粒子線がん治療センター」(サガ・ハイマツト)である。この種の施設は今まで日本で3ヶ所あり、がん治療に成果を収めてきた。

今回鳥栖市に開設されたことは、当圏域のがん治療が身近に感じられるようになり大変喜ばしいことである。

平均寿命の延びに伴い、がんは急速に増えた。死亡率も凡そ3人に1人と、しかも従来行われてきた

早期発見により手術、放射線治療、制癌剤と一定の治療方針が必ずしも万全とは言えず、特に副作用が患者さんの生命をも脅かすケースが多く聞かれています。

メンタルの面でも殆ど「死の宣告」を受けるに等しく、本人は勿論、家族も余命3ヶ月に怯えてきた。

重粒子線がん治療は放射線治療の1つであるが、従来行われて来た放射線治療とは違い、がん病巣にピンポイントで放射線

来、周囲の正常細胞を損傷しない利点がある。その上1回の照射時間も短く日帰り治療も可能と聞

くと従来の治療と比べ昔日の感じがする。特に脳腫瘍、肺、肝臓、子宮、前立腺など発生頻度の高い部位の固形がんや切除不能な骨肉腫に効果が期待されている。

しかしこのように優れた治療も先進医療であるため、かなり高額の自己負担が必要であり、今の

後は簡単に受療出来ない。今後、公的医療保険の適用を受けるようになる

と、当然利用範囲は広がるものと思われる。長生きしているとまだまだ医療の恩恵は受けられそう

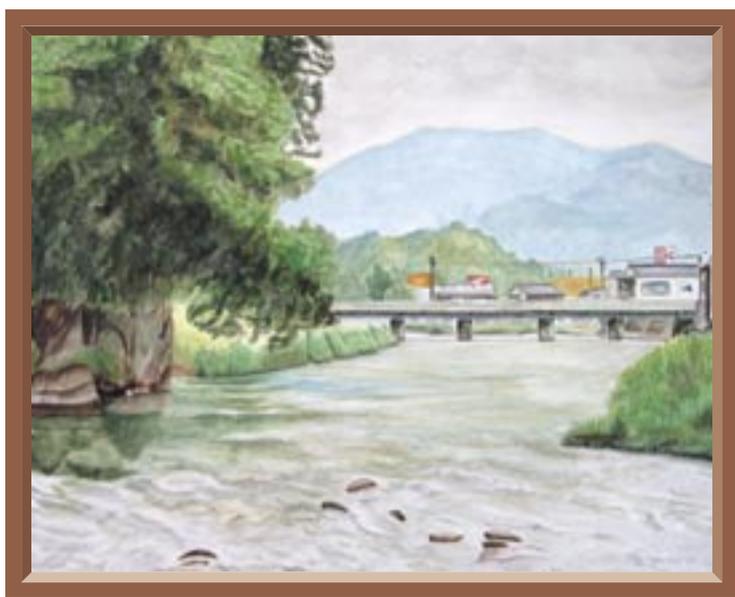
だ。(医師・八女市立花町)

林 榮一

街かど gallery



八女市本村 牛島 厚



私が絵画を始めた出会いは、おりなす八女で開催された、文化祭の作品展を家族と一緒に見に出かけた時の事でした。特に絵画の展示を見て、自分も絵を描いて見たいなと思いました。家族の後押しもあり、思いきって絵画教室への入会を申し込み、早くも二年余りたちました。初心者

ご協力ありがとうございました ヤンマー建機杯第17回矢部川交流軟式野球大会はみやま、柳川、八女、筑後四市立中学校野球部26チームが参加して開催されました。各チームの選手は日ごろの練習の成果を存分に発揮し好ゲームの連続でした。試合結果は優勝高田中学校(みやま市)準優勝八女学院中学校(八女市)でした。全力で戦ってくれた全選手の皆さん、大会開催にご尽力賜りました関係各位に心より御礼申し上げます。大会委員長 木本 文明



今は誰も住まぬ、私の生家の大掃除をした時のことである。天袋から後生大事に風呂敷に包まれた、大量の手紙が出てきた。見覚えのある筆跡、心覚えのある思い出、「ああ、やばい」、背後には「何だそれは」と夫が立っている。今から三十五年前、十八だった私が交際していた男性からの、百通に及ぶまさしく恋文だった。ラブレターとは呼ばない。高鳴る胸と紅

潮する頬を直隠し、何とかその場を取り繕ってその恋文の束は、燃えるゴミ専用の袋へ。思いがけない青春のフラッシュバックが恥ずかしく、また嬉しかった。歌人尾崎左永子の著書に『源氏の恋文』がある。千年を経た現代に大切に読み継がれている『源氏物語』。その中にある多くの恋文に焦点を当て、雅びの凝縮された世界が広がっている。「ありやなしや」という、人の安否や消息を問うことの儘ならなかった時代だから

こそ、綴る言葉も恋文も大切にされた。家族全員が携帯電話を持ち、電子メールの飛び交う現代。わが家の固定電話も滅多に鳴ることはない。例えば恋人同志の別れ話にしても、電話一本、メールひとつで済むという。千年前と今、果たしてどちらが豊かな世界だろう。夫と結婚する前の三年間、交換日記をしていた。アナログなふたりの世界、次に会うまでの時間の余白が、愛を育んだ。

蓉子



気が付けば、猛スピードでたぐり寄せるアスファルトとゆっくり流れる山なみを見ていた。路面からの入力とエンジンの鼓動を体で感じながらアクセルを握っている。つづら折りの峠道を膝小僧を路面にすりながら「スピードに魅せられ走り抜ける。その時、一陣の風となる。」そんな無茶な時期もあった。大型自二のライセンスを取り、HDを購入した。HDの開放的で自由な姿に憧れ、九州各地で行われるミーティングにもよく行った。日本全国から鉄馬HDに、跨りや

って来る同志達とリアルな時間を共有。ツーリングは世代・年齢の垣根を越えて楽しめる趣味であり、40以上も年の離れた老騎士たちと走った。「上手なライダーは、スピードではなく無事故で走り続けられる人だよ」とは、老騎士たちの言葉。長年走り続けると地元のエンジン・リアスト達とも交流ができる。Vツインサウンドを轟かせ隊列を組む、交通安全パトロール。俗にいう「制服組」のメンバーとの走行会。バイクイコール不良というイメージも健全な趣味として認知されてきた。制服組の先輩たちの努力の賜物だ。結婚し、子供を授かり、バイクに乗る機会も少なくなった。しかし家族とのドライブでハンドルの向く方向は、バイクで走った道が多い。将来また本格的に乗る時が来たら、その時は入道雲の下で会おう。

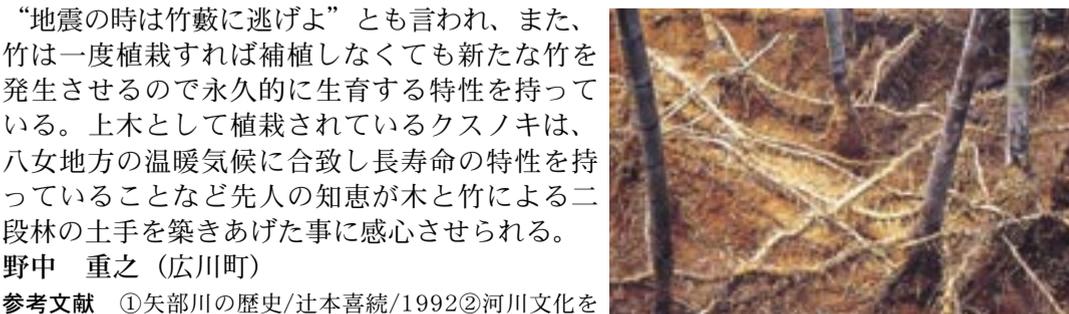
鶴 貴朗

(八女市本町)

矢部川と千間土居 ③ 今なお健在 先人が築き上げた矢部川の千間土居

この千間土居は築堤後318年経過した今でも当時の面影を残すのみか、昨年の筑後地域を襲った未曾有の大水害でも決壊しないで見事に治水の役割を果たし、先人の知恵と突貫工事に当たった人々の苦労が強く忍ばれた出来事でもあった。

なお、筑後地域は竹との関係が深く、例えばタケノコ生産日本一位の中心地、提灯生産量は岐阜県、愛知県と並ぶ三大生産地、世界でも八女にだけ分布するカシロタケ(雪駄・馬連の材料)など多様な産業や竹種が見られるなど竹との関わりが深い。護岸工事に竹を植栽したのも竹に対する知識が豊富であったと想像される。ちなみに竹林内の地下茎は網目状に広がり、1反(10a)当たりの総延長はモウソウチク林で約2,500~11,000m、マダケ林では6,300~18,000m、更に小径竹のハチク林では14,000~18,000m、笹類に至っては47,000~57,000mとも言われ、これが堤防を強靱に保護し、「地震の時は竹藪に逃げよ」とも言われ、また、竹は一度植栽すれば補植しなくても新たな竹を発生させるので永久的に生育する特性を持っている。上木として植栽されているクスノキは、八女地方の温暖気候に合致し長寿命の特性を持っていることなど先人の知恵が木と竹による二段林の土手を築きあげた事に感心させられる。



地下茎でネット状に張り巡らされた地中内

野中 重之 (広川町)

参考文献 ①矢部川の歴史/辻本喜統/1992②河川文化を語る15 吹春 茂/2001③全国竹の大会/青木輝洋/1978

街かど gallery



短冊に願いを込めた七夕の思い出が懐かしい。昨年、七夕の一週間後に未曾有の豪雨により、甚大な災害を被った。今年、その復旧、復興の願いを短冊に託したい。短冊に復旧願いの天の川 八女川柳会 安達昇



今日の山柳



黒木西小学校 一年 まつおほのか

ピアノがなびつてよ

わたしは、一年からピアノをならつています。はじめたのしそっだったのだからいました。きよねんのスマイルスマイルコンサートで「森のきつつき」をひきました。はじめは、すらすらひけたけど、さいごのほうはつまずいたりしました。でもさいごまでひけたのでよかったです。これからもピアノをがんばりたいです。次は、まつもとゆきなさんを紹介します。

また水墨画の事は何もわかっていません。和紙にもなじみず口に出るのは「こりや紙の悪か」なんて平気で言つて今頃反省しています。下手な絵を見てもらうのはとても恥ずかしいですが、これを機に練習に励みたいと思つています。

島美代子先生と初めて出会いました。展覧会場で墨だけで描いてある絵に魅せられました。一度も描いた事などありませんでしたがサークルの皆さんとの出会いを楽しみに月二回の教室に行つています。昨年五月、先生の個展を拝見し感動で眠れない程でした。私たちは、すごい先生から御指導受けているのだと改めて思いました。



立花町白木 平久子

晴れの日は土と遊び、雨の日は墨と仲良く簡単に考えて立花婦人の家の講座に参加し、中



みんなで おえがき



本分保育園 園長 仁田原 優子 ☎0943-42-0221

川の情景 ② 土用の丑

今年の土用丑の日は7月22日です。土用の丑と言えばウナギです。この時期夏バテ回復のために、手っ取り早く手に入る滋養豊富なウナギを食べる習慣が定着したものと想像できます。

昭和30年代、黒木の祇園祭りの頃になると『ウナギん上ってきたもの、5~6日するとあんたどんげくるばん』と、今は亡き調籠荘のおやじさんが川上に住む私に教えてくれるので、早速ウナギウケに餌のミミズを入れ、タンガク岩の横に仕掛けたものでした。

さて、月日は経ち地球温暖化と共に、川や海の汚染が進み、シラスウナギは激減したので価格が高騰しています。遅ればせながら環境省は、平成25年2月1日、日本ウナギを“絶滅危惧種”に指定しレッドブックに載せました。

ウナギの生態については謎の部分が多く、ウナギを川魚と思っている人が少なくないのは、ウナギが海で育ち川を上って又海に帰るからです。

産卵場は太平洋のマリアナ諸島で、その後潮の流れに乗り3000kmの長旅をして、川や河口で5~10年過ごし、再び生まれ故郷に帰るといふことは解明されています。

すでに研究機関では完全養殖の目途が確立され、大量生産に向けて研究・努力されていますので、再び大衆魚として多くの人達の食卓を賑あわせる日も、そう遠くはないと待ち望んでいます。

土用丑の日には カバ焼きを食べたいなァ。 内藤 洋臣(黒木町)



ウナギ釜とウナギ箱



本分保育園、さくら組27名です！

毎日暑い日が続くなか、自分達で植えた野菜への水やりを頑張っています。最近では、鹿子生川での水あそびや、カニ捕りを楽しんでいる子ども達。最初の方は、「どこにおると〜？」などと、自分で探すのにも一苦労でしたが、何度も川にあそびに行くにつれ、石をひっくり返しては、「おった〜!」、「ここにおったよ!」、「カニ見つけた!」と、嬉しそうな声が至るところから聞こえています。今では、カニ捕り名人の子ども達です。そんな体験を通して、今回は川あそびをテーマに、みんなでお絵描きをしました。楽しい様子が伝わってくるかな〜?本分保育園では、園庭開放をしています。いつでも、お気軽にあそびに来て下さいね!

矢部川源流・杉の里の四季 ②

ウツボグサ(靱草) [シソ科]

花名は、円筒形の花穂が弓矢を入れる靱(うつぼ)に似ていることに由来する。

矢部村では湿気のある日当たりのよい道端に群生しているのを見ることが多い。

茎は、断面が四角形である。花期は7月頃で花穂に紫色の唇形花を密集して咲かせる。

花穂は夏に枯れて黒くなってもそのまま立っているところから夏枯草とも呼ばれる。

乾燥した花穂は煎じて飲むと利尿や消炎の効果があるので、昔は民間薬として多く利用されていたそうである。

松尾 重根(黒木町)



今月の田中店長 おすすめコーナー



JAふくおか八女 農産物直売所 「よらん野」 筑後市前津503-1 ☎0942-54-7755 営業時間 9:00~18:00

JAふくおか八女の新鮮食材を品揃えし、生産者と共にスタッフ一同心より感謝を込め、皆様のご来店をお待ち申し上げます。



すもも



ぶどう各種(巨峰、種なし巨峰)



幸水梨

「三徳の家庭菜園」 ⑬

【オクラ】～夏に強い野菜で「作る、観る、食べる」の三つを楽しめる～

オクラは、熱帯アフリカ原産のため高温にはめっぽう強く、7～8月の高温時期には毎日グングン生育します。反対に低温に弱く春先の生育は緩慢です。そのため、鉢育苗した後に、十分暖かくなってから幅90cm前後の畝にポリマルチをして地温を上げ、株間約40cmで植え付けます。その際、1カ所に2株を残して育て（1カ所2本植え）、早期収量を高めるのが得策です。

生育が進むと、約2週間の間隔で1株当たり小さじ1杯の化成肥料を株の周囲に施します。葉が込み過ぎてきたら、収穫時に実の下に葉を1～2枚を残して、それより下の葉はつけ根から摘除しましょう。そうすると樹勢の調整になり、風通しも良くなります。

オクラの華やかな花



収穫時に実の下に葉を1～2枚残してその下の葉は全て切除する。
※花オクラを茹でて食べるとネバネバを感じる。

オクラには角オクラと丸オクラがありますが、家庭菜園用には少々収穫が遅れても硬くなり難くて、美味しく食べられる丸オクラがお薦めです。なお、五角オクラの実は、さやの長さが6～7cmになったら早めに収穫しましょう。

薄いレモンイエローの大きな花弁とその中に赤い花芯がある鮮やかな花は、野菜の花の中でも随一の美しさです。

オクラの独特のネバネバは、食物繊維として働くペクチンと糖タンパク質のムチン。整腸やコレステロール値を下げ、胃炎、胃潰瘍の予防やタンパク質の消化吸收を助け、カロテン、ビタミン類、無機成分も多く含まれ、体の免疫力を高めると言われています。

まさに、「作ってよし、観てよし、食べてよし」の三得、三徳、納得？。

福岡県農業大学校 非常勤講師 林 三徳

人生・健康が一番 ④

マラソンが、陸連の登録者・一部競技者だけの大会から、参加費を負担すれば、誰でも走れる健康マラソンが開催されるようになって半世紀近くが経過した。動機は、美容、肥満・老化防止等それぞれ、健康志向のブームに乗り全国に拡大した。「遅いあなたが主役」のキャッチフレーズで始まった天草パールマラソンも「健康マラソン発祥」の地の一つである。「みんな元気に帰って来いよッ！」スタートの際、主催者の呼びかけがある。来年も、再来年もスタート地点へ帰って来いの願いが込められている。今日優勝しても、来年スタート地点に立てなければ人生マラソンの落伍者である・・・と。他人と競わない健康マラソン、一本のロープの輪の中に入って集団で走るグループ。仮装姿のランナー、沿道の観衆と一体となってマラソンを楽しんでいる姿がある。健康づくりのため歩くが物足りない、走るときついから駄目。現在の体力に適した運動強度は、最大心拍数220から年令を引いた数の65%程度のペースを目安に挑戦しよう。

走行中の脈拍数の測定は難ぶかしい、立ち止まって直後の15秒間の脈拍数の4倍プラス10が1分間走行中の推定心拍数。総ての健康づくり運動に共通すると思うが、50歳の人なら110。60歳の人なら100程度まで心拍数を上げる事。それを続けることにより、より早くそして長時間継続して走れる体型に進化する。

八女走ろう会 徳永 意信



とおりの5本の木はちゃんと北海道に実在していました。詳しい場所を知りたい方はぜひ弊社へお越しください。こっそりお教えしますよ。

さて、海の幸も豊富な北海道。小樽市の祝津でいただいたのがこの「ほたて」。写真でうまく味を伝えられないのが残念なほどプリプリとした肉厚な身とほたてから出た濃厚エキスが口の中に広がりとてもおいしかったです。これからの北海道は紫色のじゅうたんのようにラベンダーが咲き誇るいい時期になります。みなさまもこの夏はぜひ北海道へ足を運んでみませんか？

(筑後旅行センター 0942-52-4911 三重野)



頑張っています！ 動物科学部

八女農業高等学校

1年生8名、2年生1名、3年生5名で活動しています。内容はポニーの手入れ・乗馬やヒツジの手入れ・散歩などです。また、道の駅や地域のイベントで子供たちを対象に乗馬体験も行います。「ポニーはやさしくて、かわいい」「動物の顔を見ていると癒される」「小さな子どもに乘馬体験を指導するのは大変だけど、子どもたちの笑顔を見るとやりがいがある」と日頃の活動に頑張っています。

(八女農みらい館7月販売日程)

2日(火)、5日(金)、9日(火)、12日(金)、16日(火)、23日(火)、26日(金)、30日(火)

毎週火曜日と金曜日に販売しています。販売時間は、10時30分～15時30分です。(※23日(火)～30日(火)の販売時間は、10時30分～12時30分です。)



生きる力育成塾 in 星野

九州北部豪雨災害では子どもたちが生まれた時から何の疑いもなく受け入れてきた便利さの象徴が次々に破壊されました。当たり前が何らかの理由でバランスを失った時、その困難に立ち向かうためには「経験」の豊さが必要です。自然の雄大さや脅威を学びながら、自然に沿って生きる知恵を身につけ、勇気や発想力を次代を担う子どもたちに養ってもらうことで、地域復興の一助となることを願っています。

日時 8月3日(土)～4日(日)
会場 星野村池の山キャンプ場
参加対象 小学校4～6年生(先着30名)
参加費 1人 1,000円
事前説明会 7月18日(木) 19時30分
八女文化会館

定員になり次第締切
お問い合わせ
(社)八女青年会議所
☎0943-24-4022



7月の道の駅たちばな

七夕フェア 開催

スタンプを集めて織姫・彦星からプレゼントをGETしよう！

お買い上げ時にレジでスタンプを押してもらって店内に置かれた応募箱に入れて下さい。

応募期間 8月6日迄

当選者にはハガキでお知らせします。

◎スタンプ1～3個

商品券1000円 20名

◎スタンプ4～6個

商品券1000円+商品詰合せ 10名

◎スタンプ7個

商品券2000円+商品詰合せ 5名

◎特賞(スタンプ7個)

七月七日「七夕」の日に特賞景品発表 1名

道の駅たちばな 立花町下辺春国道3号線沿
TEL 0943-37-1711

中島美代子先生 門下生水墨画展

●みはる会●緑水会●はつらつ水墨画●立花水墨画の4教室の会員の作品約40点を展示します

期間 7月20日～7月25日

会場 おりなす八女回廊



ケーキ工房 CLOVER

小さい頃に夢中になって四つ葉のクローバーを探した思い出。探している時のドキドキ・ワクワク感。そして見つけた時の幸せな気持ち。お菓子を選ぶ時にもそんな気持ちを味わってみたい。お客様にとっての幸せの味を見つけていただけるよう、ひとつひとつ素材と手作りにこだわって、6月にオープンしました。

八女市室岡859-1
442バイパス室岡信号角
TEL.FAX 0943-23-1315
営業時間 10:00～19:30
定休日 月曜日(祝日の場合は翌日)・月1回日曜日



サービスクーポン

この券を持参の方に焼き菓子を1個プレゼントします。

7月末日迄有効 ケーキ工房CLOVER